

## 自分時間を大切に楽しむ食器作り



現在、猿払村でポーセラーツ教室を開催している、村内在住の船木恵さんに作品制作のきっかけや魅力などをお聞きしました。

### — 始めたきっかけ

10年以上前に雑誌で見たのをきっかけに、やってみたい！と思いましたが、掲載されていた教室は関東にあり、通うことができませんでした。当時は携帯電話での情報収集が難しかったのですが、スマートフォンが普及してからは、旭川にも教室があることを知り、約2年前、子育てが落ち着いたタイミングで通い始めました。そこで人に教えるための資格も取得しました。

### — ポーセラーツの魅力

ポーセラーツは、ガラスや白磁に自由に絵付けやデザインができるアートです。絵付けには転写紙を使うため、焼く

工程の前ならやり直しが可能です。絵心がなくても挑戦しやすく、自分の「好き」を作品にすることが出来ます。完成した作品は、売っているお皿と同じように、電子レンジや食洗機でも使うことができます。

### — 教室について

子どもが小さかったり、遠くに行かないとこういういった習い事ができない方々のためになればと思い教室を始めました。今までの参加者は2歳から70歳まで幅広く、男性の参加もあります。「思っていたよりも難しい」「こんな簡単にできるんだ！」など様々な声をいただき、完成した作品をお渡した後は笑顔で帰っていただけです。教室を始めたばかりのころはあまり知られていなかったポーセラーツですが、最近では徐々に認知度が高まりつつあるのを感じています。



▲ポーセラーツのほかにアルコールインクアート教室も実施している



ポーセラーツ作品▶



教室に関する  
詳しい情報は  
こちらから

### — 今後の活動

現在は教室のほかハンドメイドイベントへの参加や委託販売などを行っています。ポーセラーツに使う材料等が掲載されているカタログがあるので、そこに自分の作品が掲載されるのが夢です。これから10年20年と続けていけたら良いなと思っています。

### 時事雑感

今月号の裏表紙 focus では、ポーセラーツをメインにご紹介しました。お話の中でも特に、参加者の年齢層の幅広さに驚きました。ポーセラーツは専用の電気炉を使って焼くそうなのですが、焼きあがるまで22～24時間ほどかかり、完成形は開けるまでわからないためドキドキすると船木さんはおっしゃっていました。他にも期間限定で現代風のしめ縄飾りの制作などもしているそうです。今回の取材

ではアルコールインクアートについてのお話も伺ったのですが「同じものが出来上がることはなく、完成した作品は一点物となる」といった点がとても魅力的だと感じました。実際の作品も見せていただいたのですが、机の上に置くだけで部屋のおしゃれ度がグッと上がるような素敵なものばかりでした。私もアート作品にはとても興味があるので、時間を見つけてレッスン教室に参加してみたいと思います。 [Y]